

# 委員会審査報告

市長提出議案、請願については、

3つの常任委員会に付託し、より詳細な審査を行っています。主な審査内容は次のとおりです。（予算決算の審査内容はP4に掲載）

|   |   |   |
|---|---|---|
| <p><b>総務</b><br/>産業</p> <p>【委員長】<br/>田中策次郎</p> <p>【副委員長】<br/>嵐 昭夫</p> <p>【委員】<br/>杉田 隆一<br/>倉元 正順<br/>開道 昌信<br/>山本 悟<br/>佐伯富美子<br/>山下 毅</p> | <p><b>教育</b><br/>福祉</p> <p>【委員長】<br/>仙台 謙二</p> <p>【副委員長】<br/>卯野 修二</p> <p>【委員】<br/>近藤 啓子<br/>東 正幸<br/>米田 敏勝</p> | <p><b>予算</b><br/>決算</p> <p>【委員長】<br/>開道 昌信</p> <p>【副委員長】<br/>山下 毅</p> <p>【委員】<br/>議長・委員長・副委員長を除く全議員</p> |
|---|---|---|

## 総務 産業

能美市立九谷焼陶芸館条例等の一部を改正する条例

九谷陶芸村に点在する公設の九谷焼関連施設について、「能美市九谷焼美術館」を4施設の統合名称とし、各施設の名称を「五彩館」、「浅蔵五十吉記念館」、「体験館」及び「職人工房」とそれぞれ変更するもの

名称変更にあたっては、どのような方々で検討されたのか

県デザインセンターの理事長や大学の教授、町会連合会副会長など、7名で構成される能美市公共サイン整備等検討委員会の中で議論され決定した。

専決処分報告について（物品購入契約の締結（マスクに係る専決処分の承認を求めることについて）

新型コロナウイルス感染症に対する緊急対策の1つとして、マスク不足を解消するため、福井県あわら市大溝1丁目8番13号株式会社山岸代表取締役社長山岸信治氏と契約金額5940万円、50枚入りマスク2万箱の購入契約を締結したことについて、専決処分の承認を求めもの

マスクの購入は競争入札によるものではなかったのか

このマスクについては、緊急調達ということと、協定に基づいた相手方との一者随意契約により調達した。

## 教育 福祉

能美ふるさとミュージアム条例

能美ふるさとミュージアムが市民に親しまれ、何度でも訪れたくなる手作りの博物館のコンセプトにふさわしい博物館となるよう、館の設置、管理等について必要な事項を定めるもの

観覧料を取らないフリースペースはあるのか

テーマ展示室や特別展示室を観覧する際には観覧料が必要となるが、こどもミュージアムの利用や市民ギャラリーの観覧、エントランスに設ける情報コーナーや学習コーナーの利用については無料である。

能美市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

新型コロナウイルス感染症の影響により、収入の減少が見込まれる場合等における、国民健康保険税の減免を行うもの

収入が3割以上減となった場合に減免対象となるが、算定の仕方はどのようになるのか

今年の分について、収入減の見込みとなる証明を提出いただき、前年の同時期と比較して3割以上の減収があるかどうか等をもって算定する。